

グローバルマーケティング・製品戦略

売上高、収益性向上に向けたグローバル体制の構築

グローバルマネジメント体制の確立や地産地消の推進により、海外売上高のさらなる拡大を推進するとともに、お客さまの課題を解決するHMIや、安全関連機器などの新しい製品群を拡充しソリューション提案を強化することで、新しい価値を創造していきます。

注力業界にターゲットを絞った市場戦略

IDECグループの製品はさまざまな業界で使われていますが、8つを注力業界としており、その中でもグローバルで成長しているAGV・AMRやロボット、安定的な拡大が見込まれる自動車、工作機械といった業界に注力した取り組みを推進しています。



事業拡大に向けた組織体制の確立と戦略の推進

現在、IDECグループの売上高の60%以上は海外での売上であり、今後はさらにグローバル市場に目を向けた事業戦略が不可欠となることから、グローバルマネジ

関連するマテリアリティ



メントの強化に向けた拠点の再編や、体制の見直しなどを行っています。

2017年のAPEMのグループ化以降、双方の強みを活かすことができる、生産・販売・物流拠点の統合・再編や、人材面での交流などを行ってきました。今後は、より地域の垣根を越えた、さらにグローバルな組織体制とすることで、IDECグループ全体のグローバル戦略を立案、推進していきます。また、地産地消で現地ニーズに合った製品の企画、開発から、部材調達、生産、販売までを完結できる体制づくりを行っていきます。

販売面では、IDEC製品を積極的に販売してもらえる

代理店との取引に特化した代理店網に再編するとともに、各地域で新しい販売網を構築しています。

地域別の取り組みとしては、今後高い成長が見込めるアジアでの事業を拡大するため、中国での現地ニーズに基づく製品開発や現地生産を加速するとともに、インドでは販売チャネルの強化を行っており、HMI・安全メーカーとしての認知度向上と、主要製品シェアの拡大を図っています。

日本や米州、EMEAなどの成熟市場においては、さらなるプレゼンス拡大に向けたソリューション提案を強化しています。

Americas

売上高 142億円 売上高構成比 20%

EMEA(欧州・中東・アフリカ)

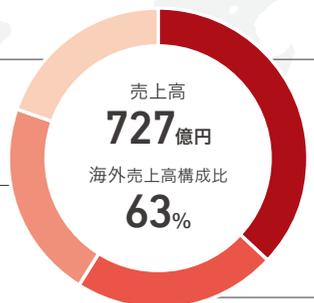
売上高 156億円 売上高構成比 21%

Japan

売上高 269億円 売上高構成比 37%

Asia Pacific

売上高 160億円 売上高構成比 22%



(2023年度実績)

上席執行役員 マーケティング戦略担当

Arnaud Mondy

グローバルマーケティング組織のさらなる強化

グローバルマネジメント体制を整備する一環として、IDECグループのブランドを一つの組織としてマネジメントしていくため、2024年度にグローバルマーケティングの組織を強化しました。

グローバル戦略の立案、デジタルマーケティングやマーケティングコミュニケーションの推進などを、機能ごとのグローバル責任者がマネジメントし、各地域のリーダーと緊密に連携することで、事業を推進しています。



執行役員 製品戦略担当
河中 保則

パーパス実現に向けた 協調安全(Safety2.0)ソリューションの拡充

人と機械が協働する環境は、今後グローバルでさらに拡大する見込みですが、危険源である装置やロボットを人から隔離しているケースがまだ多くあります。IDECのパーパスである、世界中の人々の安全・安心・ウェルビーイングの実現を目指すために、人と機械が協調し、安全と生産性を両立する協調安全(Safety2.0)を推進する、新たな安全・安心製品、HMI製品を拡充し、お客さまの課題を解決できる多様なソリューションをご提案していきます。



収益性の高いHMI事業、グローバルで 成長が期待できる安全事業の強化

IDECは制御機器の総合メーカーとして多様な製品を展開しています。売上高の約半分を占めるHMI製品の制御用操作スイッチは、国内トップシェアを保有し、世界でも上位のシェアを獲得しています。また、創業当時から安全DNAをベースとした製品開発により、安全関連機器にも注力しています。今後グローバルでさらに売上高、利益を拡大していくために、IDECが強みを持ち、収益性や成長性が高いHMI事業、安全事業の強化を推進しています。

HMI事業では、新しい機能を盛り込んだ新製品の開発や、グローバルスタンダード製品の強化を行っています。

安全事業では、地域ニーズに合った製品ポートフォリオの拡充により、市場拡大が期待できる海外展開を加速させています。また安全だけでなく、「安心」も考えたイノベーション製品の創出などにも取り組んでおり、2024年1月には非常停止アシストシステムを発売しました。



ソリューション提案の拡大による HMI-Xの推進

さまざまな顧客ニーズや課題に対応していくためには、既存コンポーネントを単品で販売するだけでなく、多様な製品やソフトを組み合わせた、ソリューション提案が必要不可欠です。そのため、2023年度にソリューション事業推進部を設立し、社内外から人材採用・育成を図り、関係部門と連携しながら体制の強化を進めています。

市場環境の変化や業界特有のニーズを踏まえて開発した、タッチレススイッチやセーフティコマンド、プログラマブル表示器一体型コントローラといった新製品に加え、2021年に設立したIDEC ALPS Technologies株式会で開発したマルチユースミリ波レーダセンサ、2023年にグループ化したez-Wheelのアシストホイールドライブ、セーフティホイールドライブなどを組み合わせることで、ソリューション提案をグローバルで強化しています。またIDECのコア技術だけでなく、パートナー企業との提携や協業を通じて、お客さまの課題を解決するソリューションの実現を目指しています。今後、売上高に占めるソリューション比率を、10%水準から長期的には20%まで拡大していく予定です。

IDECが強みを持つ、HMIや安全・安心などのコア技術を積極的に活用しつつ、ソフトウェアやIoTといった分野をさらに強化することで、新しい価値を創造し、お客さまの課題解決に貢献していきます。